

| 令和5年度 |

鳥取県文化功労賞受賞記念 巡回展・公演



洋画

坂野 真人

Masato Sakano 倉吉市



舞踊

佐分利 育代

Ikuyo Saburi 鳥取市

鳥取県では、優れた文化芸術活動により広く文化の振興に功績のあった方の功労を讃え、県民文化の向上発展に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設けています。令和5年度に受賞された方の功績と活動を広く県民のみなさまに紹介します。

坂野真人氏 受賞記念巡回展

入場無料

2月14日(水)～18日(日)

午前9時～午後5時 ※2/18は午後3時まで
(最終入場:午後2時)

倉吉博物館 第4展示室

倉吉市仲ノ町3445-8

3月1日(金)～6日(水)

午前10時～午後6時 ※休館日:3月5日(火)

米子市文化ホール 展示室

米子市末広町293

3月9日(土)～13日(水)

午前10時～午後6時

鳥取市文化センター 展示ホール

鳥取市吉方温泉町3丁目701

佐分利育代氏 受賞記念公演 / 様々な個性を持つ踊る仲間とのダンス作品展

入場無料

3月9日(土) 午後1時30分～午後3時(予定) とりぎん文化会館 小ホール (鳥取市尚徳町101-5)

要事前申込

- 申込方法 / とりネットの文化政策課ホームページよりお申し込みください。(右記QRコード)
- 申込期間 / 2月9日(金)午前8時30分～3月1日(金)午後5時15分
- ※申込受付は先着順とし、定員に達し次第、受付を終了します。



(文化功労賞知事表彰ページ)

お問い合わせや詳細は裏面へ

坂野 真人 Masato Sakano

洋画 | 倉吉市



1942年生まれ。

県立学校の美術教諭として勤めながら、昭和42年から県展、倉吉市展に出品し、県展賞2回、市展賞1回の受賞をはじめ、全国公募展の二紀展でも入選するなど、確かな描写力は高い評価を得ている。

県中部の美術グループ「砂丘社」や洋画家仲間と結成した「鳥取ミストラル」(現「ヴェュ Vue」)の中心としても活動し、グループ展や個展は絵画を学ぶ者や美術ファンに絵画の魅力を伝えている。

また、教え子の中には県内外で美術教師や作家として活躍する者も少なくないなど、美術関係者の育成に寄与してきたとともに、鳥取県美術家協会の役職員として新事業の立ち上げや県展、倉吉市展の審査員及び運営委員を歴任するなど、県内の美術振興に大きく貢献している。

佐分利 育代 Ikuyo Saburi

舞踊 | 鳥取市

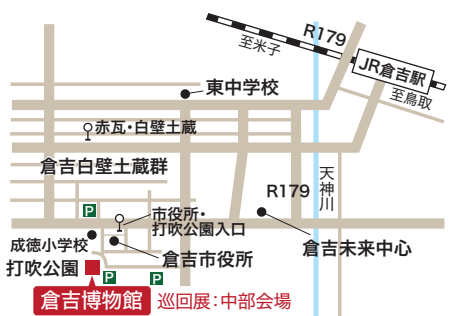


1949年生まれ。

昭和50年より鳥取大学で体育学・舞踊学の教員として40年間指導・研究する傍ら、昭和53年には「鳥取ダンス愛好会」(現ダンスコング)を立ち上げ、様々な年齢や、学生、障がいのある人ない人たちが一緒に創り上げるダンス活動を通じ、県内のダンス愛好家や観客を増やし、本県におけるモダンダンスの普及や舞踊文化の基盤を築いた。

加えて、平成19年にはインクルーシブダンスグループ「星のいり口」を立ち上げ、メンバーが活動を楽しみながらそれぞれの個性を一緒に発揮し合う作品づくりを行い、「とりアート(鳥取県総合芸術文化祭)」「あいサポート・アートとっとり祭(鳥取県障がい者舞台芸術祭)」などで積極的に発表を行い、共生社会の普及・実現に貢献している。

○ 会場・アクセス



- JR倉吉駅バスターミナル2番のりばから市内線バスで(赤瓦・白壁土蔵(明治町))下車。もしくは広瀬線・松崎線・パークスクエア線バスで(市役所・打吹公園入口)下車。



- JR米子駅から徒歩5分。
- 米子市循環バス「だんだんバス」で(イオン米子駅前店前)又は(米子駅)で下車。



- 【とりぎん文化会館】
- JR鳥取駅から徒歩約20分。
- 鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から湖山・鳥大線・賀露線など(鳥取日赤前)下車。
- 【鳥取市文化センター】
- JR鳥取駅から徒歩約15分。
- 鳥取バスターミナル(JR鳥取駅横)から若桜・若倉線など「文化センター前」下車。
- 100円循環バス「くる梨」赤コースのバスで(鳥取市文化センター)下車。